

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	本庄市	代表者名	吉田 信解		
担当者部署	企画財政部	連絡先電話番号	0495-25-1189		
担当者役職	係長	担当者氏名	村松 一平	連絡先E-mail	*****
住所	367-8501 埼玉県本庄市3丁目5番3号				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	川口 弘行
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	川口氏から提案いただいた研修会冒頭の市長のメッセージ動画により、参加者のデジタル化及びDXに対する意識の統一が図れ、その後の研修会の内容にも集中することができているように感じた。また、川口氏の研修はデジタル化やDXについての専門的な話にはなりすぎないように、職場をプロサッカーチームに例えたり、身近な事例を引き合いに出したりと工夫されており、デジタルに苦手意識を持っている職員でも分かりやすい内容となっていたところが好評で、参加者からも非常に有意義な研修会だったとの声が寄せられている。
アドバイザーへの要望事項	なし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年11月1日	講演(実地)	有	令和5年11月8日	1009
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年10月30日	講演（実地）	9時30分	17時00分	60
				活動時間（分）	390
3-2. 派遣場所	会場名	本庄市役所	最寄駅	JR本庄駅	
	所在地	埼玉県本庄市本庄3丁目5番3号	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	128人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	・令和5年4月に「本庄市デジタル化推進指針」を策定しているが、窓口業務や行政サービスに従事している担当部署とのデジタル意識の格差があることが課題となっており、市民の利便性の向上のためのデジタル化及びDXに対する意識の統一と機運醸成が図れていない。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	・窓口業務や行政サービスに従事している担当部署の業務に精通している管理職級の職員向けに「自治体DX」管理職研修会（午前）を、一般職員向けに「自治体DX」研修会（午後）を開催し、「自治体DX推進計画」及び「本庄市デジタル化推進指針」の趣旨を共有するとともに、窓口業務や行政サービスにおけるデジタル化及びDXに対する意識の統一と機運醸成を図る。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	・川口氏から提案いただいた研修会冒頭の市長のメッセージ動画により、参加者のデジタル化及びDXに対する意識の統一が図れ、その後の研修会の内容にも集中することができているように感じた。また、川口氏の研修はデジタル化やDXについての専門的な話にはなりすぎないように、職場をプロサッカーチームに例えたり、身近な事例を引き合いに出したりと工夫されており、デジタルに苦手意識を持っている職員でも分かりやすい内容となっていた。特に冒頭の「ChatGPT」の話や「正解なき時代」、「アウトカムの保証」、「KPIとKGI」、「自治体職員のスキル構成」についての話への職員の関心が高かったように感じている。	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 本市では過去にも情報セキュリティ等、複数の研修会を開催しているが、今回の研修会は参加者が集中できている様子が伺われ、デジタル化及びDXに対する意識の統一と機運醸成につながった手ごたえを感じている。 情報システム課としても今後のDX推進に向けた助言を受けるとともに、推進の方向性について確認することができた。 	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 具体的な成果物はできていない。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	「本庄市デジタル化推進指針」の改訂等を全庁的な取組として実施することを検討すること。	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)</p> <p>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>今後のDX推進の取組等が定まっていなかったため研修内容についてのアンケートは実施せず、参加者や傾向の把握・分析のみとした。</p>	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	窓口業務や行政サービスに従事している担当部署とのデジタル意識の格差を解消し、市民の利便性の向上のためのデジタル化及びDXに対する意識の統一と機運醸成を図り、全庁的にデジタル化及びDXに取り組む。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

